

制振工学研究会 2026 技術交流会 講演論文募集

制振工学研究会
技術交流会実行委員会

制振工学研究会 登録者各位

拝啓

時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。頭書の件、下記の通り、技術交流会を開催いたします。このため講演論文を広く募集いたします。皆様のご協力をお願い申し上げます。会員の皆様にも、研究会の重要な活動としてご認識いただき、積極的に、論文講演にご参加いただきますようお願い申し上げます。なお昨年同様、会員の方を対象として優秀な発表者には、発表賞が授与されます。また、今年の技術交流会は、工学院大学新宿キャンパスで開催いたします。

敬具

記

1. 開催日：2026年12月2日（水）9:00～17:00 予定
2. 開催場所・形式：工学院大学新宿キャンパス、ハイブリッド開催予定
3. 講演申込期限：2026年10月2日（金）
技術交流会専用ウェブサイト <https://meeting.sdt-jp.com/> の”講演論文募集”からお申し込み下さい。
4. 原稿提出期限：2026年10月30日（金）
講演申込みをされますと、申込み内容確認メールが講演者（代表）に送付されます。採用された場合、後ほど、講演原稿アップロード用ページの URL，テンプレート等を通知いたしますので、原稿ができましたらアップロードして下さい。
原稿は PDF ファイルでご提出下さい。
原稿提出の際にはキーワード表からキーワードを2個以上選択し1ページ目の右上の余白にご記入下さい。
5. 講演申込要領：
 - (1) 原則、著者のうちお一人は、本会会員といたします。
 - (2) 講演件数に上限はございません。
 - (3) 講演申込み、参加費、聴講費は本会会員および会員外ともに無料です。
6. 講演要領：
 - (1) 講演は、原則、現地での発表となります。
 - (2) 講演時間は1件：発表15分、質疑応答5分を予定（論文数で前後する可能性があります）。
 - (3) 本会会員は、制振工学研究会<https://sdt-jp.com/> “会員の広場”から講演論文集を無料でダウンロードできます。会員外の方は有料（6,000 円）とさせていただきます。
7. 原稿作成要領：
 - (1) 技術交流会専用ウェブサイト「講演募集ページ」に置いてある技術交流会講演規定、原稿見本、キーワード表を参考に作成下さい。
原稿はA4で4ページを標準とし、10ページを上限といたします。
 - (2) 原稿提出締め切り日以降の原稿の訂正はできませんので、十分な推敲お願いいたします。
8. その他
ご不明な点などございましたら、技術交流会専用ウェブサイトの「[お問い合わせ](#)」からお願いいたします。

以上